

平成30年度 事業計画書

大慈厚生事業会

1. <経営理念>

- ①時代の変遷にともない、福祉ニーズの変化を敏感に把握し、社会の人々のために、良質な福祉サービスを提供する
- ②いつでも、どこでも、だれでもが必要なときに最善の福祉サービスを提供できるように、日々、研究・努力する
- ③All for one, One for all
[全てが一人の為に、一人が全ての為に]

2. <基本方針>

- ・法人の設立方針である「和顔愛語・上敬下愛」に基づき、人権を尊重した運営をする。
- ・各施設の基本方針を尊重する。
- ・社会的に評価を得られるよう努める。

3. <平成30年度法人ビジョン>

- ①経営の強化について
 - ・安定的な経営基盤の強化
- ②教育システムの充実とサービスの質の向上について
 - ・職員OF職員の実施
- ③地域社会に必要とされる法人について
 - ・地域貢献事業の実施

4. <平成30年度目標>

- ① 内部管理体制の整備
- ② 技能実習生受入れ開始

5. <行動計画>

- ① 内部管理体制の整備
 - A) 31年度会計監査人設置に向け、役員・施設管理者と実態に即したルール・マニュアル・規程を整備する
- ② 技能実習生受入れ開始
 - A) 技能実習法の概要を把握し、実習計画を作成する
 - B) 申請・届出書を提出し、受入れ体制を整える

6. <主要事業>

	内容	月
役員会の運営	理事会の実施 決算・事業報告・その他 一次補正予算・予算・事業計画・その他	5月、1月
	評議員会の実施 決算・事業報告・その他	6月

	内容	月
事務局運営事業	監査事項説明会、監事監査	5月
	現況報告書作成、資産登記	6月
	監査資料の作成	5月、6月
	処遇改善加算実績報告書作成	7月
	労務（入職・退職等手続き・労働保険精算など）	随時
	給与計算	毎月15日
	年末調整	12月
	法定調書・支払報告書の作成	1月
予算委員会	7月、10月、1月	
人材確保事業	各福祉系学校への営業活動 就職フェアへの参加	6月、11月 年4回

5. 《会議》

会議名	頻度
法人運営会議	毎月
予算・経営会議	

☆ 老人部門

1. 《目標》

施設という枠を越えて、部門全体で協力・助け合える関係作り

2. 《行動計画》

- ①統括部長が各管理者に面接を行う（月1回）
- ②各施設長が講師となり、他施設で研修を行う
- ③介護技術標準書を各施設毎月3枚以上作成する

3. 《人財確保と育成計画等》

①人財確保 目標 新卒10名採用

全国的に介護職員の採用が困難になっている状況の中、新卒者については高卒者の採用が比較的良好であることから、高卒者に対象を絞って活動する。

②人財育成計画

管理者や中堅職員の成長を目的として、「遠藤メソッド」を学んで3年目となる。法人内で定着させていくための1年と位置づけ、システムの構築を図る。また、昨年度より実行している「介護職員初任者研修」を法人内で実施していくと共に、「実務者研修」においても、研修費を助成して取得しやすくすることで、介護福祉士資格の取得者を増加させる。

③福利厚生等

毎年開催している「レジェンドオブケース」等の行事を、年度毎に開催することとした。

30年度は「職員旅行」を予定している。

月	内容	月	内容
4月	歓送迎会	9月	勤続表彰
5月	フットサル大会	11月	フットサル大会
7月	職員旅行	12月	忘年会、職員オブ職員
8月	こども参観日	3月	こども参観日

4. 《地域貢献事業》

社会貢献委員会で実施している地域の祭りや行事に参加すると共に、神戸市老人福祉施設連盟と共同して、中学生への福祉教育を実施していく。

月	内容	月	内容
4月	西神さくら祭り	10月	西区健康福祉フェア
6月	サポーター研修	11月	井吹東祭り
8月	大慈園地藏盆		井吹西祭り
9月	樫谷川祭り	2月	看取り介護発表会
	井吹きらきら祭り		

●おもと会送迎（毎月）

6. 《広報活動》

広報委員会を中心として機関紙の発刊やホームページの更新を行い、「欲しい情報」を発信して、集客や人財確保につなげたい。

月	内容
7月	法人パンフレット発刊
9月	フォトコンテスト応募
12月	桜フェスティバル開催
3月	機関紙だいの森発刊

●随時対応・・・ホームページ更新作業・職員採用パンフレット

5. 《研修計画予定表》

研修名	対象者	頻度
介護職員初任者研修	新人職員	4月～7月
新人職員研修	新人職員	4月～6月
パワーハラ研修	役職者等	年1回
評価者研修	人事評価する職員	年2回
ステップアップ研修	昇級予定者	年1回
交換研修	希望者	年2回
昇級者発表会	昇級予定者	年1回

6.《施設整備計画》

大慈園において、ボイラー入替工事及び電話設備工事を予定している。

7.《会議・委員会予定表》

会議名等	
事業戦略推進会議	予算管理委員会
人事委員会	モチベーションアップ委員会
広報委員会	こども参観会議
研修委員会	10人集め隊
社会貢献委員会	

☆ 保育・児童部門

1. <<目標>>

施設間の情報共有の強化

2. <<行動計画>>

- ①園長会議の実施（月1回）
- ②他園との合同保育教諭会議（月1回）
- ③他園との合同キッチン会議（月1回）

3. <<人財確保と育成計画>>

①人財確保

就職フェアへの参加、ボランティア、実習の受け入れを強化し、採用へと繋げていく。また、面接日時の個別対応を行う等、工夫をしていく

②人財育成計画

組織の見直しおよび、キャリアアップ研修を基に、スキルアップを図る。

また、園内でのフィードバックの時間も充分にとり、個々の保育技術、教育的知識の強化に努める。

4. <<地域貢献事業>>

子育てサロンを定期的に行う。また、それを通して、地域のニーズへの把握に努める。

大慈こども園で毎年行っている地蔵盆についても、毎年、一般の方約500名が来園される。大慈こども園だけではなく、保育・児童部門全体の取り組みとして位置づけ、連携を取りながら行っていく。

5. <<研修計画・予定表>>

研修名	対象者	頻度
新人職員研修	新人職員	4月
保育・児童部門合同研修	希望者	年1回
造形・表現研修	希望者	年5～6回

6.<<施設整備計画>>

大慈ほまれこども園にて、屋上園庭に総合遊具を設置する。

7.<<会議予定表>>

会議名等
職員会議
園長会議
保育教諭会議
広報会議
キッチン会議